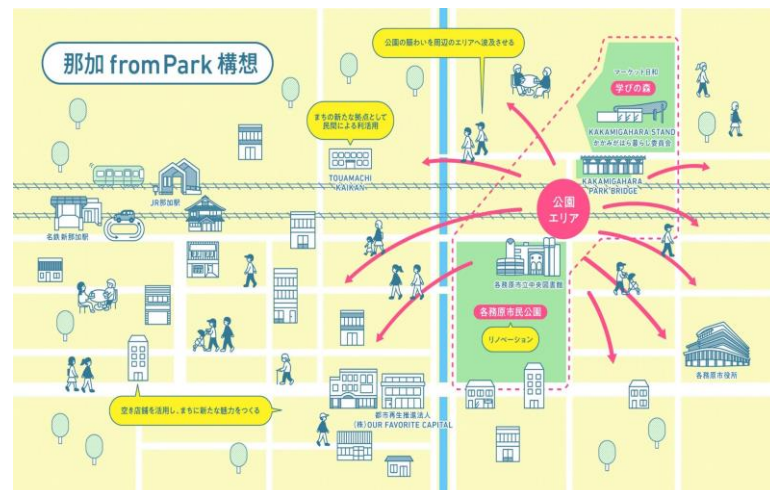


事業概要：公園を核とした賑わいづくり「那加from Park構想」による魅力的なまちづくり事業

申請者	岐阜県各務原市				初回採択回	令和8年1月募集	
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	70,294千円 (24,694千円)	
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	地場産業支援関連事業分野
目的・効果	<p>・中心部にある都市公園の賑わいを活用し、官民連携による一体的なまちづくりを加速化させ、当地区の魅力を周辺エリアへ波及させていくことを目指す。</p> <p>・まちの担い手と地域住民の深い交流や観光誘客を通じた交流人口の増加を図り、これらが相まって関係人口の拡大を促進し、その結果地域への理解が深まることで移住者が増加し、当地区の活力向上と持続的な地方創生を実現する好循環を生み出す。</p>						
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	<p>【事業概要】 当地区への関心と関わりを高める関係人口を創出するため、まちづくり関係者との交流や実践的な研修を行うふるさとワーキングホリデー事業を実施し、参加者が当地区に暮らしながら活動するイメージを持てるようにするほか、官民連携イベントの開催等により、多様な主体がまちづくりに関わるきっかけを提供する。また、冬季のみ運営している学びの森プロムナードのイルミネーションを民間の創意工夫によりリニューアル（通年運営）し、日常的な賑わいを創出することでより多くの方が足を運ぶきっかけとする。</p>						
<p>【ソフト事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとワーキングホリデーの実施（委託料）1,983千円 ・官民官学連携イベントの開催（負担金、消耗品費、委託料）4,205千円 ・学びの森プロムナード活用事業（委託料）6,000千円 ・SNS等を活用した情報発信事業（人件費、保険料、委託料）12,506千円 							
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ① 社会動態における社会増加数（+100人） ② 官民連携イベントを通じた関係人口数（+6人） ③ ふるさとワーキングホリデー参加者の再訪回数（+27回） ④ 市民公園・学びの森の公園使用許可件数（+6件） ⑤ 空き家空き店舗活用補助金（各務原市民公園周辺地区店舗開業支援補助金）を利用し開業した店舗数（+15件） 				URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.kakamigahara.lg.jp/shisei/shisaku/1008711/1027923.html	